

授業科目 解剖学Ⅱ

【担当教員名】 山田まりえ、西野幾子	対象学年	1	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

【概要及び学習目標】

概要：運動器系、特に体肢・体幹・頭蓋・顔面部の骨・筋・神経について学習する。体肢については別に項目を設け、運動器とそれに関連する器官系の局所における相互関係についても講義する。

学習目標：解剖学Ⅰで得られた知識をもとに、特に人体の運動器に対する解剖学的理解を深め、運動学のための基礎を習得する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	骨格系1	脳頭蓋、顔面頭蓋	講義
	骨格系2	椎骨、胸郭	
2	骨格系3	上肢の骨	
	骨格系4	下肢の骨	
3	骨格系5	骨の連結、主要関節	
	筋系1	頭部の筋、頸部の筋	
4	筋系2	胸部の筋、腹部の筋	
	筋系3	背部の筋	
5	筋系4	上肢の筋	
	筋系5	下肢の筋	
6	脈管系1	心臓	
	脈管系2	血液循環、動脈系、	
7	脈管系3	静脈系、リンパ系	
	消化器系1	口腔、咽頭、食道、胃、小腸	
8	消化器系2	大腸、肝臓、胆嚢、膵臓	
	呼吸器系	鼻腔、副鼻腔、咽頭、喉頭、気管と気管支、肺	
9	内分泌系	下垂体、甲状腺、上皮小体、副腎、ランゲルハンス島	
	尿・生殖器系	腎臓、尿管、膀胱、尿道	
10	神経系1	中枢神経系	
	神経系2	中枢神経系	
11	神経系3	末梢神経系	
	神経系4	末梢神経系	
12	感覚器系1	視覚器、平衡聴覚器	
	感覚器系2	味覚器、嗅覚器、皮膚	
13	上肢1		
	上肢2		
14	下肢3		
	下肢1		
15	下肢2		
	下肢3		

【評価方法】

筆記試験

【履修上の留意点】

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士のための解剖学	渡辺正仁	廣川書店	2000年 5500円
	人体解剖カラーアトラス	佐藤達夫訳	南江堂	2000年 5700円
参考書	人体解剖学	藤田恒太郎	南江堂	2000年 9223円